

元気なSUZUKA レンズ



地域の交流の場づくり 稲生地区夢協子ども食堂開設



7月18日(日)

稲生地区にある本照寺で子ども食堂「稲乃屋」が開設され、子どもたちと地域住民の皆さんにカレーが振る舞われました。

旧集落と新興住宅とが入り混じり、住民同士の交流が課題となっていた稲生地区。この課題を解決するため、夢ある稲生まちづくり協議会が地域の交流の場づくりのために始めた事業が「子ども食堂」で、毎月第3日曜日に食事を提供しながら、全世代の交流を進めます。



オンラインでHello!



7月30日(金)

国際交流協会主催により、友好都市アメリカ・ベルフォンテン市とのオンライン交流会が行われました。

参加したのは、鈴鹿市から中学生・高校生10人と末松市長、廣田教育長、ベルフォンテン市から同市の学生の皆さんとベン・スターラー市長。交流会では、本市の生徒が英語でローカルスポットを紹介したビデオの上映やベン市長による市長室案内、ベルフォンテン市の学生による学校紹介などが行われ、両市の友好を深めていました。



目指すは

ディビジョン1昇格



8月16日(月)

三重ホンダヒートの皆さんが表敬訪問されました。1月に開幕する国内ラグビーの新リーグ「ジャパンラグビーLEAGUE ONE」では、ディビジョン2(2部リーグ)で戦うことになった三重ホンダヒート。古田凌キャプテンは「自分たちのラグビーで勝ちまくって、ディビジョン1(1部リーグ)へ昇格したい。地域を盛り上げたい」と、新リーグに向けて意気込みを語りました。

